

“未来探索集団” —わたしたちはTREK

今回は、全豪に掲載したNPO法人福祉・医療情報ネット 理事 藤原 勝さんのご紹介を受けて宮城県仙台市の株式会社トレック 代表取締役 佐々木 卓也さんにお話を伺いました。

株式会社トレックは、平成6年8月に設立された企業で、メインフレームからWeb系システムなどの幅広い分野でのシステム開発を展開しています。

地場産業の活性化のため常に新しいことにチャレンジしている佐々木さんに早速お話を伺いました。

編集部 早速ですが、御社の概要について教えてください。

佐々木さん 弊社は、平成6年8月に設立し、設立当初はメインフレームでの開発が事業の中心でしたが、現在ではWeb系システムなど幅広い分野でのシステム開発を展開しております。また、早くから情報セキュリティに注目し、平成17年8月にはプライバシーマークを取得しており、従業員のセキュリティに対する意識やサービスレベルの一層の向上に努めております。

編集部 今後は、どのような事業展開を計画されていますか？

佐々木さん 現代の情報化社会はPCが20年、インターネットは15年ほど至っており、近年も目覚ましく技術進化が行われております。

その間、システム形態としては、メインフレームでの大規模コンピュータから、ダウンサイジングの波を受けクライアントサーバモデルへ移行し、そして今は通信網の発展によりWEBシステムが主流となっております。

今考えるサービスは、高速無線通信が可能となるLTE (= Long Term Evolution=3.9G) です。これによりFTTHが敷設されない地域でもネットワークを介したサービスを楽しむことができます。

また、現在は専用アプリケーションをダウンロードしてサービスを受けていますが、高速通信となるため直接サーバに接続してサービスを利用する形態に変化するとされています。

これはサーバ側にアプリケーションを集約することができるため利用端末に依存する仕組みが必要なくサービスを提供できるようになるわけです。ここには、仮想化 (=Virtualization) 技術とcloud computingのknowhowが関係しております。

LTEにより屋内外を問わずサービス提供が可能となりますので、全地球測位システム (=Global Positioning System=GPS) の位置情報と地理情報システム (=Geographic Information System=GIS) の空間情報とがクラウドで処理され様々な情報が結びつき、ヘッドアップディスプレイ (=Head-Up Display=HUD) を通してサービス毎の拡張現実



(=Augmented Reality=AR) を提供することが可能となるわけです。

こういったサービスはSmartphoneはもとより、自動車においてはアセンブリー同士も無線通信を行い、ナビゲーションシステムなどと集中管理されることとなり、ますます巨大なパソコンになっていき高度交通システム (=Intelligent Transport Systems =ITS) 全体としてコミュニケーションをとるようになることでしょう。

地デジ(データ放送)のブロードバンドとしての利点であったり、マシビジョ

ンの利活用など、まだまだ紹介しきれない沢山の技術分野が組み合わせられ、今後のソーシャルビジネスに適用されることが考えられます。

メインフレームからクライアントサーバモデル、そしてWEBシステムと主要な移り変わりを経験しサービスを提供してきた弊社として、今後もコアテクノロジーを研究し取り入れ、それらを組み合わせるデザイン力を磨き、良質なコンテンツを提供してまいります。

編集部 最後に、佐々木さんの「夢」について教えてください。

佐々木さん ほんの一例として近未来のサービスを紹介したわけですが、これらは私たちが得意とする今まで培ってきたソリューションビジネスなので、これらが包含される事業として第六次産業化(第一次産業+第二次産業+第三次産業)のマネジメントを研究したいと思っております。

これは、企画→生産→加工→流通→消費(利活用/摂取)→医療福祉(利便/効用)を一環できるシステムを構築し、ALLせんだい/みやぎ(東北)発のビジネスモデルを異業種とソフト/ハードで協業することにより世界中へ発信できるように考えております。

そのためにも社会との振興を更に図り、事業の一役を担えるよう一つ一つネットワークを繋げていきたいと思っております。

そして、これを進める上で不可欠となる、この事業に同調しそして一緒に楽しんでいける仲間を大切にしていきたいと思っております。

株式会社トレック

〒980-0802
宮城県仙台市青葉区二日町14-15
アミ・グランデ二日町2F
TEL:022-711-7777 FAX:022-711-7778
ホームページ: <http://www.trek.co.jp/>

「Let's accomplish it together.」